

地域おこし協力隊通信

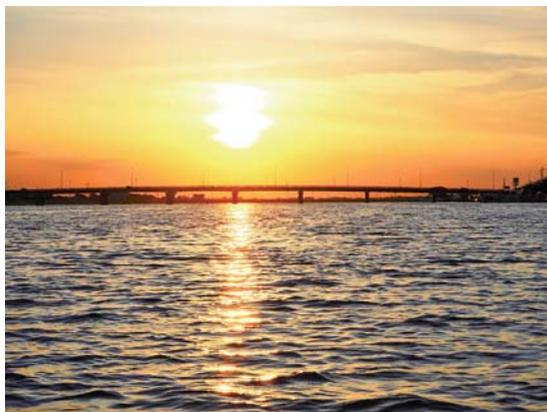
第36回



利根川から見える夕日①



ダイヤモンド富士



利根川から見える夕日②

皆さんこんにちは！地域おこし協力隊の小林です。地域ビジネス創造セミナーや鹿行まちづくり講演会2022など、昨年度は本当にお世話になりました。今年度もよろしくお願ひします。今回なのですが、今僕が考えている水辺を使った事業について書いていきます。まだまだアイデアの段階で、企画にはできてない状態なので、皆さんと一緒に作っていければいいなと考えています。皆さんもご存知かと思いますが、潮来市は水郷潮来と呼ばれるくらい水資源が豊富。鯉のあらい、ろ舟、前川十二橋巡りなどなど、水に関するモノ・コトが沢山ありますよね！その中で私が目を付けているのが、利根川から霞ヶ浦に沈む夕日。上の写真をみてください！どうでしょうか？めちゃくちゃきれいじゃないですか？協力隊になりたての時に、道の駅いたこの方々のご厚意で、ろ舟で利根川まで出ていただき、この景色を見たのですが、その時から心に残って離れません。ろ舟の側面にあたる静かな波の音、時間とともに沈んでいく街の景色。ほのかな川の匂い。心地よい風。そして真っ赤な夕日。最高の体験をさせていただきました。

ろ舟を漕ぐのがあまり得意じゃないメンバーだったので、なかなか前川に帰れず、夕日が沈み、利根川

の上で闇に包まれた時は、恐怖を感じましたが笑。今となってはそれもいい思い出です。ぜひ潮来の外に住んでいる方々にもこの恐怖を味わっていただきたい…というのは冗談で、ぜひこの夕日を体験していただきたい！カップルとかで来ると結構楽しめるのかなと漠然と思っています。

現在、潮来市内では県民の森でのカヌー体験や前川十二橋巡り、バス釣り大会など水辺を使った事業があります。その中に入るような事業を皆さんとできたらいいなあと考えています。何かアイデアやご意見がある方は、ぜひぜひメールでもSNSでも何でもいいので、ご連絡いただければ幸いです。よろしくお願ひします。



リポーター…

小林正英 隊員

メール：tako.chikokosh12018@gmail.com